

# 認 定 書

国住参建第 2745 号  
令和 4 年 10 月 6 日

株式会社 鶴弥  
代表取締役社長 鶴見 哲 様

国土交通大臣 齊藤 鉄夫



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 25 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第 2 条第八号並びに同法施行令第 108 条第一号及び第二号（外壁（耐力壁）：各 30 分間）の規定に適合するものであることを認める。

## 記

1. 認定番号  
PC030BE-4068(4)
2. 認定をした構造方法等の名称  
陶磁器質板・ポリイソシアヌレートフォーム表張・構造用面材〔木質系ボード、セメント板、火山性ガラス質複層板又はせっこうボード〕表張／構造用面材〔木質系ボード、セメント板、火山性ガラス質複層板又はせっこうボード〕・せっこうボード裏張／木製軸組造外壁
3. 認定をした構造方法等の内容  
別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。

(別添)

1. 構造名

陶磁器質板・ポリイソシアヌレートフォーム表張・構造用面材 [木質系ボード、セメント板、火山性ガラス質複層板又はせっこうボード] 表張/構造用面材 [木質系ボード、セメント板、火山性ガラス質複層板又はせっこうボード]・せっこうボード裏張/木製軸組造外壁

2. 寸法及び形状等

(寸法単位: mm)

項目	仕様
壁高さ	構造計算等により構造安全性が確かめられた寸法とする
壁厚	187.0 以上

3. 材料構成

1) 主構成材料

(寸法単位: mm)

項目	仕様
① 柱 (荷重支持部材)	柱 ・材質 (1)～(4)のうち、いずれか一仕様とする (1)平成12年建設省告示第1452号に規定する構造用製材(JAS) (2)平成13年国土交通省告示第1024号に規定する構造用集成材(JAS) (3)平成13年国土交通省告示第1024号に規定する単板積層材(JAS) (4)平成12年建設省告示第1452号に規定する無等級材 ・寸法 105×105の断面寸法以上 ・密度 $0.38_{\pm 0.08} \text{g/cm}^3$ 以上
② 間柱	・材質 木 ・種類 (1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする (1)製材 (2)集成材 (3)単板積層材 ・寸法 27×105の断面寸法以上 ・間隔 500 以下
③ 外装材	[1]基材 陶磁器質板 ・組成(質量%) ┌ 山土粘土 38±10 ├ 三河粘土 28±10 ├ 水ひ粘土 29±10 └ シヤモット 6 以下 その他 15 以下  [2]表面塗装 ・種類 (1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする (1)なし (2)ガラス素材(無機物)

(寸法単位：mm)

項目	仕様
3 外装材 (つづき)	<ul style="list-style-type: none"><li>・塗布量 <math>5_{\pm 1.0} \text{g/m}^2</math> 以上</li><li>[3]かさ比重 <math>1.0_{\pm 0.2}</math> 以上 (絶乾)</li><li>[4]形状<ul style="list-style-type: none"><li>[4]-1 外形寸法<ul style="list-style-type: none"><li>・厚さ <math>20_{\pm 1.6} \sim 30_{\pm 2.0}</math></li><li>・幅(働き幅) <math>303_{\pm 3.0} \sim 455_{\pm 4.0}</math></li><li>・長さ(働き長) <math>600_{\pm 1.0} \sim 2400_{\pm 1.5}</math></li></ul></li><li>[4]-2 端部形状<ul style="list-style-type: none"><li>・重なり <math>19_{\pm 2.0}</math> 以上</li><li>・隙間(裏面) <math>4_{\pm 1}</math> 以下</li></ul></li><li>[4]-3 断面形状<ul style="list-style-type: none"><li>・最小厚さ <math>17_{\pm 1.6}</math> 以上</li><li>・容積欠損率 <math>0 \sim 6.0_{\pm 0.8} \%</math> (ただし板厚 20 を超える場合は裏面から 20 以下の模様による欠損率とする)</li><li>・中空率 <math>0 \sim 51_{\pm 6.0} \%</math> (ただし、被覆材全体積(合いじゃくり部を除く)に対する中空部の面積の割合)</li></ul></li></ul></li><li>[5]飛散防止材<ul style="list-style-type: none"><li>・種類</li><li>(1)～(4)のうち、いずれか一仕様とする。</li><li>(1)なし</li><li>(2)無機系繊維不織布</li><li>(3)ガラス繊維</li><li>(4)無機系繊維不織布+ガラス繊維</li><li>・質量 <math>5_{\pm 1.0} \text{g/m}^2</math> 以上</li><li>・メッシュ間隔 <math>15 \times 15</math> 以下</li><li>・接着剤</li><li>種類</li><li>1)～9)のうち、いずれか一仕様とする。</li><li>1)なし(飛散防止材なしの場合)</li><li>2)ウレタン系</li><li>3)酢酸ビニル系</li><li>4)アクリル系</li><li>5)エポキシ系</li><li>6)シリコーン樹脂系</li><li>7)ポリオレフィン系</li><li>8)ゴム系</li><li>9)ホットメルト系</li><li>塗布量 <math>150_{\pm 10} \text{g/m}^2</math> 以下</li></ul></li><li>[6]表面コーティング材<ul style="list-style-type: none"><li>・種類</li><li>(1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする</li><li>(1)なし</li><li>(2)酸化チタン</li><li>・塗布量 <math>5_{\pm 1.0} \text{g/m}</math> 以上</li></ul></li><li>[7]止水シール<ul style="list-style-type: none"><li>・種類</li></ul></li></ul>

(寸法単位：mm)

項目	仕様												
③ 外装材 (つづき)	(1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする (1)なし (2)ホットメルト (3)ゴム系 ・使用量 $5 \pm 1.0 \text{g/m}$ 以上  [8]張方 (1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする (1)横張(イモ張り) (2)横張(ウマ張り) (3)上記(1)と(2)の組み合わせ  [9]留め方 金具留め												
④ 外張り断熱材	ポリイソシアヌレートフォーム板 ・規格 JIS A 9521 又は JIS A 9511 ・構成 芯材の両面に表面材・裏面材を張ったもの [1]芯材 ・材質 ポリイソシアヌレートフォーム ・イソシアネート指数 150 ・原料組成(質量%) { <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>ポリイソシアネート(ポリメリックMDI)</td> <td style="text-align: right;"><math>63 \pm 6</math></td> </tr> <tr> <td>ポリエーテル系ポリオール</td> <td style="text-align: right;"><math>14 \pm 3</math></td> </tr> <tr> <td>ポリエステル系ポリオール</td> <td style="text-align: right;"><math>16 \pm 3</math></td> </tr> <tr> <td>難燃剤(りん酸エステル系)</td> <td style="text-align: right;"><math>5 \pm 2</math></td> </tr> <tr> <td>三量化触媒、整泡剤など</td> <td style="text-align: right;"><math>2 \pm 1.9</math></td> </tr> <tr> <td>発泡剤(炭化水素)</td> <td style="text-align: right;">外割 <math>7 \pm 3</math></td> </tr> </table> ・厚さ $25 \pm 2.5 \sim 100 \pm 10$ (50 を超える場合は単層または複数層) ・密度 $33 \pm 3 \text{kg/m}^3$  [2]表面材 ・材質(1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする (1)ポリエチレン・紙複合面材 ・質量 $460 \pm 46 \text{g/m}^2$ 以下 ・有機質量 $460 \pm 46 \text{g/m}^2$ 以下 (2)アルミニウム箔・ポリエチレン・紙複合面材 ・質量 $540 \pm 54 \text{g/m}^2$ 以下 ・有機質量 $460 \pm 46 \text{g/m}^2$ 以下  [3]裏面材 ・材質(1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする (1)ポリエチレン・紙複合面材 ・質量 $460 \pm 46 \text{g/m}^2$ 以下 ・有機質量 $460 \pm 46 \text{g/m}^2$ 以下 (2)アルミニウム箔・ポリエチレン・紙複合面材 ・質量 $540 \pm 54 \text{g/m}^2$ 以下 ・有機質量 $460 \pm 46 \text{g/m}^2$ 以下	ポリイソシアネート(ポリメリックMDI)	$63 \pm 6$	ポリエーテル系ポリオール	$14 \pm 3$	ポリエステル系ポリオール	$16 \pm 3$	難燃剤(りん酸エステル系)	$5 \pm 2$	三量化触媒、整泡剤など	$2 \pm 1.9$	発泡剤(炭化水素)	外割 $7 \pm 3$
ポリイソシアネート(ポリメリックMDI)	$63 \pm 6$												
ポリエーテル系ポリオール	$14 \pm 3$												
ポリエステル系ポリオール	$16 \pm 3$												
難燃剤(りん酸エステル系)	$5 \pm 2$												
三量化触媒、整泡剤など	$2 \pm 1.9$												
発泡剤(炭化水素)	外割 $7 \pm 3$												
⑤ 内装材	・種類 (1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする (1)せっこうボード(JIS A 6901) (2)強化せっこうボード(JIS A 6901) (3)普通硬質せっこうボード(JIS A 6901)												

(寸法単位：mm)

項目	仕様
⑥ 内装材 (つづき)	・厚さ 9.5 以上 ・端部形状 (1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする (1)スクエア (2)テーパ (3)ベベル
⑦ 内装用構造用面材	・種類、規格等 (1)～(4)のうち、いずれか一仕様、又は組み合わせとする (1)木質系ボード 1)～11)のうち、いずれか一仕様、又は組み合わせとする 1)普通合板 厚さ 2.3 以上 2)構造用パネル(JAS) 厚さ 8 以上 3)構造用合板(JAS) 厚さ 5 以上 4)製材(JAS) 厚さ 5 以上 5)単板積層板 (LVL) (JAS) 厚さ 9 以上 6)直交集成板 (CLT) (JAS) 厚さ 9 以上 7)シーシングボード(JIS A 5905) 厚さ 12 以上 8)普通MDF (JIS A 5905) 厚さ 2.5 以上 9)構造用MDF (JIS A 5905) 厚さ 9 以上 10)ハードボード(JIS A 5905) 厚さ 2.5 以上 11)パーティクルボード(JIS A 5908) 厚さ 9 以上 (2)セメント板 1)～16)のうち、いずれか一仕様、又は組み合わせとする 1)木毛セメント板 (JIS A 5404) 厚さ 12 以上 2)木片セメント板 (JIS A 5404) 厚さ 15 以上 3)パルプセメント板(JIS A 5414) 厚さ 9 以上 4)スレート板 (JIS A 5430) 厚さ 9 以上 5)けい酸カルシウム板(JIS A 5430) 厚さ 9 以上 6)パルプ・けい酸カルシウム混入/セメント板(NM-0592) 厚さ 9 以上 7)パルプ混入けい酸カルシウム板 (NM-0656) 厚さ 9 以上 8)両面ポリ塩化ビニル被覆ガラス繊維ネット張/セメントモルタル板 (NM-0711) 厚さ 9 以上 9)両面アクリル樹脂系塗装/パルプ混入フライアッシュセメント板(NM-2567) 厚さ 9 以上 10)パルプ混入けい酸カルシウム板(NM-2601) 厚さ 9 以上

(寸法単位：mm)

項目	仕様
7 内装用構造用面材 (つづき)	11) 繊維強化セメント板 (NM-8576) 厚さ 9 以上 12) 繊維混入けい酸カルシウム板 (NM-8578) 厚さ 9 以上 13) 化粧繊維混入けい酸カルシウム板 (NM-8579) 厚さ 9 以上 14) パルプ混入けい酸カルシウム板 (NM-9029) 厚さ 9 以上 15) アクリル樹脂系塗装/スラグセメントパーライト板 (NM-9529) 厚さ 9 以上 16) 両面アクリル系樹脂塗装/パルプ・けい酸質混入セメント板 (QM-0457) 厚さ 9 以上 (3) せっこうボード 1)~6)のうち、いずれか一仕様、又はそれらの組み合わせとする 1) せっこうボード (JIS A 6901) 厚さ 9.5 以上 2) 強化せっこうボード (JIS A 6901) 厚さ 12.5 以上 3) 両面ボード用原紙張/せっこう板 (NM-1908 又は NM-4127) 厚さ 9.5 以上 4) ガラス繊維不織布入せっこう板 (NM-9354) 厚さ 9.5 以上 5) 両面ボード用原紙張/ガラス繊維混入せっこう板 (NM-9645 又は NM-9692) 厚さ 9.5 以上 6) ボード用原紙張/ガラス繊維混入せっこう板 (QM-0954-1、QM-0955-1 又は RM-0059) 厚さ 9.5 以上 端部形状 1)~3)のうち、いずれか一仕様とする 1) スクエア 2) テーパー 3) ベベル ・張り方 縦張又は横張 (4) 火山性ガラス質複層板 (JIS A 5440) 厚さ 3 以上
8 外装用構造用面材	種類、規格等 (1)~(4)のうち、いずれか一仕様、又は組み合わせとする (1) 木質系ボード 1)~9)のうち、いずれか一仕様、又は組み合わせとする 1) 構造用合板 (JAS) 厚さ 5 以上 2) 製材 (JAS) 厚さ 13 以上 3) 構造用パネル (JAS) 厚さ 8 以上 4) 単板積層板 (LVL) (JAS) 厚さ 9 以上 5) 直交集成板 (CLT) (JAS) 厚さ 9 以上 6) シーリングボード (JIS A 5905) 厚さ 12 以上 7) 構造用 MDF (JIS A 5905) 厚さ 9 以上

(寸法単位：mm)

項目	仕様
8 外装用構造用面材 (つづき)	8)ハードボード(JIS A 5905) 厚さ 9以上 9)パーティクルボード(JIS A 5908) 厚さ 9以上 (2)セメント板 1)～16)のうち、いずれか一仕様、又は組み合わせとする 1)硬質木毛セメント板 (JIS A 5404) 厚さ 12以上 2)硬質木片セメント板 (JIS A 5404) 厚さ 15以上 3)パルプセメント板(JIS A 5414) 厚さ 9以上 4)スレート板 (JIS A 5430) 厚さ 9以上 5)けい酸カルシウム板(JIS A 5430) 厚さ 9以上 6)パルプ・けい酸カルシウム混入/セメント板(NM-0592) 厚さ 9以上 7)パルプ混入けい酸カルシウム板 (NM-0656) 厚さ 9以上 8)両面ポリ塩化ビニル被覆ガラス繊維ネット張/セメントモルタル板 (NM-0711) 厚さ 9以上 9)両面アクリル樹脂系塗装/パルプ混入フライアッシュセメント板(NM-2567) 厚さ 9以上 10)パルプ混入けい酸カルシウム板(NM-2601) 厚さ 9以上 11)繊維強化セメント板(NM-8576) 厚さ 9以上 12)繊維混入けい酸カルシウム板 (NM-8578) 厚さ 9以上 13)化粧繊維混入けい酸カルシウム板(NM-8579) 厚さ 9以上 14)パルプ混入けい酸カルシウム板(NM-9029) 厚さ 9以上 15)アクリル樹脂系塗装/スラグセメントパーライト板(NM-9529) 厚さ 9以上 16)両面アクリル系樹脂塗装/パルプ・けい酸質混入セメント板(QM-0457) 厚さ 9以上 (3)せっこうボード 1)～6)のうち、いずれか一仕様、又はそれらの組み合わせとする 1)せっこうボード(JIS A 6901) 厚さ 9.5以上 2)強化せっこうボード(JIS A 6901) 厚さ 9.5以上 3)両面ボード用原紙張/せっこう板(NM-1908 又は NM-4127) 厚さ 9.5以上 4)ガラス繊維不織布入せっこう板(NM-9354) 厚さ 9.5以上 5)両面ボード用原紙張/ガラス繊維混入せっこう板(NM-9645 又は NM-9692) 厚さ 9.5以上 6)ボード用原紙張/ガラス繊維混入せっこう板(QM-0954-1、QM-0955-1 又は RM-0059) 厚さ 9.5以上


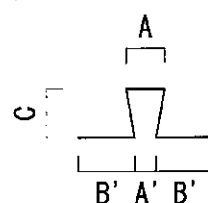
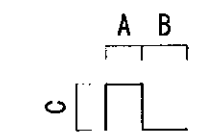
(寸法単位：mm)

項目	仕様
8 外装用構造用面材 (つづき)	端部形状 1)～3)のうち、いずれか一仕様とする 1)スクエア 2)テーパ 3)ベベル ・張り方 縦張又は横張 (4)火山性ガラス質複層板(JIS A 5440) 厚さ 9以上
9 胴縁	・種類 日本農林規格の品質を満足する木材(製材、枠組壁工法構造用製材、枠組壁工法構造用たて継ぎ材、集成材、構造用集成材、直交集成板、単板積層材、構造用単板積層材、構造用パネル、合板、接着重ね材、接着合せ材) ・断面寸法 一般部 15×45以上 目地部 15×90以上又は15×45をダブル以上 ・間隔 500以下



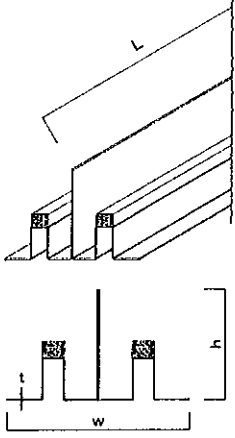
2) 副構成材料

(寸法単位：mm)

項目	仕様
①外装材の縦目地部の処理	<p>・種類 (1)～(8)のうち、いずれか一仕様、又は組み合わせとする</p> <p>(1)なし</p> <p>(2)ハット形ジョイナー (ボンドブレーカー付を含む)</p> <p>・種類</p> <p>1)～20)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>1) 塗装/亜鉛めっき鋼板(国土交通大臣認定：NM-8697)</p> <p>2) 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯(JIS G 3302)</p> <p>3) 塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯(JIS G 3312)</p> <p>4) 電気亜鉛めっき鋼板及び鋼帯(JIS G 3313)</p> <p>5) 溶融アルミニウムめっき鋼板及び鋼帯(JIS G 3314)</p> <p>6) 溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯(JIS G 3317)</p> <p>7) 塗装溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯(JIS G 3318)</p> <p>8) 塗装ステンレス鋼板及び鋼帯(JIS G 3320)</p> <p>9) 溶融 55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯(JIS G 3321)</p> <p>10) 塗装溶融 55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯(JIS G 3322)</p> <p>11) 溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム合金めっき鋼板及び鋼帯(JIS G 3323)</p> <p>12) 溶融亜鉛-11%アルミニウム-3%マグネシウム-0.2%シリコン合金めっき鋼板</p> <p>13) 一般構造用圧延鋼材(JIS G 3101)</p> <p>14) 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯(JIS G 3131)</p> <p>15) 冷間圧延鋼板及び鋼帯(JIS G 3141)</p> <p>16) 熱間圧延ステンレス鋼板(JIS G 4304)</p> <p>17) 冷間圧延ステンレス鋼板(JIS G 4305)</p> <p>18) 耐熱鋼板及び鋼帯(JIS G 4312)</p> <p>19) アルミニウム及びアルミニウム合金の押出型材(JIS H 4100)</p> <p>20) ポリ塩化ビニル被覆金属板(JIS K 6744)</p> <p>・厚さ 0.16±0.02 以上</p> <p>・形状 1)～3)のうち、いずれか一仕様とする。</p> <p>1)</p>  <p>2)</p>  <p>3)</p>  <p>・寸法</p> <p>A : 8~12±1</p> <p>A' : 4~11±1</p> <p>B : 10±1 以上</p> <p>B' : 12±1 以上</p> <p>C : 4~30±1</p>

項目	仕様
①外装材の縦目地部の処理 (つづき)	<p>(3)バックアップ材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材質</li> <li>1)～6)のうち、いずれか一仕様とする</li> <li>1)ポリエチレン系</li> <li>2)ポリスチレン系</li> <li>3)ポリプロピレン系</li> <li>4)合成ゴム系</li> <li>5)塩化ビニル系</li> <li>6)ポリウレタン系</li> <li>・使用量 2.0±0.2g/m 以上</li> </ul> <p>(4)シーリング材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・種類</li> <li>1)～12)のうち、いずれか一仕様とする</li> <li>1)シリコーン系</li> <li>2)変成シリコーン系</li> <li>3)ポリウレタン系</li> <li>4)変成ウレタン系</li> <li>5)アクリル系</li> <li>6)アクリルウレタン系</li> <li>7)ポリサルファイド系</li> <li>8)変成ポリサルファイド系</li> <li>9)ポリイソブチレン系</li> <li>10)シリル化アクリレート系</li> <li>11)ブチルゴム系</li> <li>12)油性コーキング</li> <li>・使用量 50g±6/m 以上</li> </ul> <p>(5)ガスケット</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・種類</li> <li>1)、2)のうち、いずれか一仕様とする</li> <li>1)ゴム系</li> <li>2)樹脂系</li> <li>・使用量 30±3g/m 以上</li> </ul> <p>(6)H形ジョイナー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・種類、厚さ 上記(2)と同じ</li> <li>・形状 H型</li> <li>・寸法</li> <li>D : 6±1 以上</li> <li>E : 17～45±1</li> <li>F : 3±1 以上</li> </ul> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(7)乾式水切り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・種類 上記(2)と同じ</li> <li>・寸法</li> <li>幅 w 30±3 以上</li> <li>高さ h 19±2 以上</li> <li>長さ L 4000±6 以下</li> <li>厚さ t 0.16±0.02 以上</li> </ul>

(寸法単位：mm)

項目	仕様
①外装材の縦目地部の処理 (つづき)	 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 止水材</li> <li>材質</li> <li>1)～4)のうち、いずれか一仕様とする</li> <li>1) ゴム系</li> <li>2) ホットメルト系</li> <li>3) 変成シリコーン系</li> <li>4) なし</li> <li>使用量 <math>5_{\pm 0.5} \text{g/m}</math> 以上</li> <li>(8) 突き付け目地</li> <li>・ 形状</li> <li>1)～3)のうち、いずれか一仕様とする</li> <li>1) 突き付け目地</li> <li>2) 合いじゃくり目地</li> <li>3) 本実目地</li> </ul>
②通気層用防水紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材質</li> <li>(1)～(5)のうち、いずれか一仕様、又は組み合わせとする</li> <li>(1) なし</li> <li>(2) 透湿防水シート</li> <li>(3) 合成高分子系シート</li> <li>(4) アスファルトフェルト (JIS A 6005)</li> <li>(5) 上記(2)～(4)にアルミ蒸着シート又はアルミ箔を施したもの</li> <li>・ 使用量 <math>0.47_{\pm 0.05} \text{kg/m}^2</math> 以下</li> </ul>
③防湿シート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 種類</li> <li>(1)～(5)のうち、いずれか一仕様とする</li> <li>(1) なし</li> <li>(2) 住宅用プラスチック系防湿フィルム (JIS A 6930)</li> <li>(3) 包装用ポリエチレンフィルム (JIS Z 1702)</li> <li>(4) 農業用ポリエチレンフィルム (JIS K 6781)</li> <li>(5) 上記(2)～(4)にアルミ蒸着シート又はアルミ箔を施したもの</li> <li>・ 厚さ 0.4 以下</li> </ul>
④留め金具	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材質 (1)～(8)のうち、いずれか一仕様とする</li> <li>(1) 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 (JIS G 3302)</li> <li>(2) 溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯 (JIS G 3317)</li> <li>(3) 塗装溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯 (JIS G 3318)</li> <li>(4) 溶融 55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯 (JIS G 3321)</li> <li>(5) ポリ塩化ビニル被覆金属板及び金属帯 (JIS K 6744) (アルミニウム及びアルミニウム合金の板及び条を除く)</li> </ul>

(寸法単位：mm)

項目	仕様
④留め金具 (つづき)	(6) 溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム合金めっき鋼板及び鋼帯 (JIS G 3323) (7) 熱間圧延ステンレス鋼板 (JIS G 4304) (8) 冷間圧延ステンレス鋼板 (JIS G 4305) ・ 厚さ $0.8_{\pm 0.08}$ 以上 ・ 幅 $50_{\pm 0.3}$ 以上 ・ 高さ $48.8_{\pm 0.3}$ 以上 ・ 浮かし寸法 $5_{\pm 1}$ 以上 ・ 上部と下部のツメの総掛かり面積 $240.0_{\pm 16} \text{mm}^2$ 以上 ・ 間隔 水平方向 500 以下 垂直方向 $455_{\pm 3.0}$ 以下 ・ 塗装 (1) 又は (2) のうち、いずれか一仕様とする (1) なし (2) エポキシ樹脂 ・ 塗布量 $80_{\pm 8} \text{g/m}^2$ 以下
⑤内装材目地処理材	・ 種類 (1)～(3) のうち、いずれか一仕様とする (1) パテ ・ 材質 1)、2) のうち、いずれか一仕様とする 1) せっこう系 2) 炭酸カルシウム系 ・ 使用量 $30_{\pm 3.0} \text{g/m}$ 以上 (2) ジョイントテープ ・ 材質 1)、2) のうち、いずれか一仕様とする 1) ガラス繊維 2) 紙 ・ 厚さ 0.05 以上 (3) 上記 (1) と (2) の併用
⑥気密材	[1] 外装用構造用面材用 (1)～(3) のうち、いずれか一仕様、又は組み合わせとする (1) なし (2) 粘着層付きテープ ・ 材質 1)～10) のうち、いずれか一仕様とする 1) ブチルゴム系 2) EPDM ゴム系 3) アクリル系 4) アスファルト系 5) 改質アスファルト系 6) ポリエチレン系 7) ポリエステル系 8) ポリプロピレン系 9) ポリオレフィン系 10) 上記 1)～9) にアルミ層を設けたもの ・ 使用量 $150_{\pm 15} \text{g/m}$ 以下 (3) 建築用シーリング材 ・ 材質 1)～12) のうち、いずれか一仕様とする 1) シリコン系 2) 変成シリコン系 3) ポリウレタン系 4) 変成ウレタン系 5) アクリル系 6) アクリルウレタン系

項目	仕様
⑥気密材 (つづき)	<p>             7) ポリサルファイド系              8) 変成ポリサルファイド系              9) ポリイソブチレン系              10) シリル化アクリレート系              11) ブチルゴム系              12) 油性コーキング              ・使用量 140<math>\pm</math>14g/m以下           </p> <p>             [2]外張り断熱材用              (1)～(3)のうち、いずれか一仕様、又は組み合わせとする              (1)なし              (2)粘着層付きテープ              ・材質 1)～10)のいずれか一仕様とする              1) ブチルゴム系              2) EPDM ゴム系              3) アクリル系              4) アスファルト系              5) 改質アスファルト系              6) ポリエチレン系              7) ポリエステル系              8) ポリプロピレン系              9) ポリオレフィン系              10) 上記 1)～9) にアルミ層を設けたもの              ・使用量 80<math>\pm</math>8.0g/m以下           </p> <p>             (3) 建築用シーリング材              ・材質 1)～12)のうち、いずれか一仕様とする              1) シリコーン系              2) 変成シリコーン系              3) ポリウレタン系              4) 変成ウレタン系              5) アクリル系              6) アクリルウレタン系              7) ポリサルファイド系              8) 変成ポリサルファイド系              9) ポリイソブチレン系              10) シリル化アクリレート系              11) ブチルゴム系              12) 油性コーキング              ・使用量 75<math>\pm</math>7.6g/m以下           </p> <p>             [4]内装用構造用面材用              (1)～(3)のうち、いずれか一仕様、又は組み合わせとする              (1)なし              (2)粘着層付きテープ              ・材質 1)～10)のうち、いずれか一仕様とする              1) ブチルゴム系              2) EPDM ゴム系              3) アクリル系              4) アスファルト系              5) 改質アスファルト系              6) ポリエチレン系              7) ポリエステル系              8) ポリプロピレン系           </p>

(寸法単位：mm)

項 目	仕 様
⑥気密材 (つづき)	9) ポリオレフィン系 10) 上記 1)～9) にアルミ層を設けたもの ・ 使用量 150 $\pm$ 15g/m 以下 (3) 建築用シーリング材 ・ 材質 1)～12) のうち、いずれか一仕様とする 1) シリコーン系 2) 変成シリコーン系 3) ポリウレタン系 4) 変成ウレタン系 5) アクリル系 6) アクリルウレタン系 7) ポリサルファイド系 8) 変成ポリサルファイド系 9) ポリイソブチレン系 10) シリル化アクリレート系 11) ブチルゴム系 12) 油性コーキング ・ 使用量 140 $\pm$ 14g/m 以下
⑦つなぎ材 [外装用構造用面材 横目地、内装用構造 用面材横目地、内装 材横目地]	・ 種類 (1)、(2) のうち、いずれか一仕様とする (1) なし (2) 木材 日本農林規格の品質を満足する木材（製材、枠組壁工法構造用製材、枠組壁工法構造用たて継ぎ材、集成材、構造用集成材、直交集成板、単板積層材、構造用単板積層材、構造用パネル、合板、接着重ね材、接着合せ材） ・ 断面寸法 20×20 以上
⑧横棧	・ 種類 (1)、(2) のうち、いずれか一仕様とする (1) なし (2) 木材 日本農林規格の品質を満足する木材（製材、枠組壁工法構造用製材、枠組壁工法構造用たて継ぎ材、集成材、構造用集成材、直交集成板、単板積層材、構造用単板積層材、構造用パネル、合板、接着重ね材、接着合せ材） ・ 断面寸法 20×20 以上
⑨留付け材	[1] 留め金具固定用 ・ 種類 ねじ ・ 材質 (1)、(2) のうち、いずれか一仕様とする (1) ステンレス鋼製 (2) 鋼製 ・ 寸法 $\phi$ 4.2×L35 以上 ・ 間隔 水平方向 500 以下 垂直方向 455 $\pm$ 4.0 以下 ・ 留付け本数 1 本以上  [2] 胴縁固定用 ・ 種類 (1)、(2) のうち、いずれか一仕様とする (1) くぎ ・ 材質 (1)、(2) のうち、いずれか一仕様とする 1) ステンレス鋼製 2) 鋼製

(寸法単位：mm)

項 目	仕 様
⑨留付け材 (つづき)	<ul style="list-style-type: none"><li>・寸法 <math>\phi 3.4 \times L75</math> 以上</li><li>・間隔<ul style="list-style-type: none"><li>水平方向 500 以下</li><li>垂直方向 600 以下</li></ul></li><li>(2)ねじ</li><li>・材質 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする<ul style="list-style-type: none"><li>1)ステンレス鋼製</li><li>2)鋼製</li></ul></li><li>・寸法 <math>\phi 3.4 \times L75</math> 以上</li><li>・間隔<ul style="list-style-type: none"><li>水平方向 500 以下</li><li>垂直方向 600 以下</li></ul></li> <li>[3]外装用構造用面材固定用</li><li>・種類 (1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする</li><li>(1)くぎ</li><li>・材質 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする<ul style="list-style-type: none"><li>1)ステンレス鋼製</li><li>2)鋼製</li></ul></li><li>・寸法 <math>\phi 1.85 \times L32</math> 以上</li><li>・間隔<ul style="list-style-type: none"><li>周辺部 300 以下</li><li>中央部 500 以下</li></ul></li><li>(2)ねじ</li><li>・材質 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする<ul style="list-style-type: none"><li>1)ステンレス鋼製</li><li>2)鋼製</li></ul></li><li>・寸法 <math>\phi 2.10 \times L32</math> 以上</li><li>・間隔<ul style="list-style-type: none"><li>周辺部 300 以下</li><li>中央部 500 以下</li></ul></li> <li>[4]内装材固定用</li><li>・種類 (1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする</li><li>(1)くぎ</li><li>・材質 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする<ul style="list-style-type: none"><li>1)ステンレス鋼製</li><li>2)鋼製</li></ul></li><li>・寸法 <math>\phi 1.85 \times L32</math> 以上</li><li>・間隔<ul style="list-style-type: none"><li>周辺部 200 以下</li><li>中央部 300 以下</li></ul></li><li>(2)ねじ</li><li>・材質 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする<ul style="list-style-type: none"><li>1)ステンレス鋼製</li><li>2)鋼製</li></ul></li><li>・寸法 <math>\phi 2.1 \times L25</math> 以上</li><li>・間隔<ul style="list-style-type: none"><li>周辺部 200 以下</li><li>中央部 300 以下</li></ul></li> <li>[5]内装用構造用面材固定用</li><li>・種類 (1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする</li></ul>

項目	仕様
⑨留付け材 (つづき)	<p>(1)くぎ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材質 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする</li> <li>1)ステンレス鋼製</li> <li>2)鋼製</li> <li>・寸法 <math>\phi 1.7 \times L25</math> 以上</li> <li>・間隔               <ul style="list-style-type: none"> <li>周辺部 300 以下</li> <li>中央部 500 以下</li> </ul> </li> </ul> <p>(2)ねじ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材質 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする</li> <li>1)ステンレス鋼製</li> <li>2)鋼製</li> <li>・寸法 <math>\phi 2.10 \times L25</math> 以上</li> <li>・間隔               <ul style="list-style-type: none"> <li>周辺部 300 以下</li> <li>中央部 500 以下</li> </ul> </li> </ul> <p>[6]外張り断熱材固定用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・種類 (1)～(7)のうち、いずれか一仕様、又は組み合わせとする</li> </ul> <p>(1)なし</p> <p>(2)くぎ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材質 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする</li> <li>1)ステンレス鋼製</li> <li>2)鋼製</li> <li>・寸法 <math>\phi 1.85 \times 32</math> 以上</li> </ul> <p>(3)ねじ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材質 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする</li> <li>1)ステンレス鋼製</li> <li>2)鋼製</li> <li>・寸法 <math>\phi 2.1 \times 25</math> 以上</li> </ul> <p>(4)粘着層付きテープ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材質 1)～(10)のいずれか一仕様とする</li> <li>1)ブチルゴム系</li> <li>2)EPDM ゴム系</li> <li>3)アクリル系</li> <li>4)アスファルト系</li> <li>5)改質アスファルト系</li> <li>6)ポリエチレン系</li> <li>7)ポリエステル系</li> <li>8)ポリプロピレン系</li> <li>9)ポリオレフィン系</li> <li>10)上記 1)～9)にアルミ層を設けたもの</li> <li>・使用量 <math>80_{\pm 8.0} \text{g/m}</math> 以下</li> </ul> <p>(5)スプレーのり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材質 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする</li> <li>1)合成ゴム系樹脂</li> <li>2)アクリル樹脂系</li> <li>・使用量 <math>75_{\pm 7.5} \text{g/m}</math> 以下</li> </ul> <p>(6)接着剤</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材質 1)～(10)のうち、いずれか一仕様とする</li> <li>1)エポキシ系樹脂</li> <li>2)酢酸ビニル系樹脂</li> <li>3)ゴム系</li> </ul>



項目	仕様
⑨留付け材 (つづき)	<p>4) アクリルウレタン系樹脂  5) ポリウレタン系樹脂  6) 変成シリコン系樹脂  7) EVA系樹脂  8) ホットメルト系  9) ユリア樹脂  10) シリル化ウレタン系樹脂</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 使用量 75±7.5g/m 以下</li> </ul> <p>(7) ステープル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材質 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする <ol style="list-style-type: none"> <li>1) ステンレス鋼製</li> <li>2) 鋼製</li> </ol> </li> <li>・ 寸法 幅 10 以上×足長 6 以上</li> </ul> <p>[8] 通気層用防水紙固定用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 種類 (1)～(4)のうち、いずれか一仕様、又は組み合わせとする</li> </ul> <p>(1) なし (通気層用防水紙なしの場合)</p> <p>(2) ステープル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材質 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする <ol style="list-style-type: none"> <li>1) ステンレス鋼製</li> <li>2) 鋼製</li> </ol> </li> <li>・ 寸法 幅 10 以上×足長 6 以上</li> <li>・ 留付け間隔 <ul style="list-style-type: none"> <li>水平方向 1500 以下</li> <li>垂直方向 1000 以下</li> </ul> </li> </ul> <p>(3) 粘着層付きテープ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材質 1)～9)のうち、いずれか一仕様とする <ol style="list-style-type: none"> <li>1) ブチルゴム系</li> <li>2) EPDM ゴム系</li> <li>3) アクリル系</li> <li>4) アスファルト系</li> <li>5) 改質アスファルト系</li> <li>6) ポリエチレン系</li> <li>7) ポリエステル系</li> <li>8) ポリプロピレン系</li> <li>9) ポリオレフィン系</li> </ol> </li> <li>・ 使用量 80±8.0g/m 以下</li> </ul> <p>(4) スプレーのり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材質 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 合成ゴム系樹脂</li> <li>2) アクリル系樹脂</li> </ol> </li> <li>・ 使用量 75±7.5g/m 以下</li> </ul> <p>[9] 防湿シート固定用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 種類 (1)～(4)のうち、いずれか一仕様、又は組み合わせとする</li> </ul> <p>(1) なし (防湿シートなしの場合)</p> <p>(2) ステープル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 材質 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする <ol style="list-style-type: none"> <li>1) ステンレス鋼製</li> <li>2) 鋼製</li> </ol> </li> <li>・ 寸法 幅 10 以上×足長 6 以上</li> <li>・ 留付け間隔 <ul style="list-style-type: none"> <li>水平方向 1500 以下</li> </ul> </li> </ul>

項目	仕様
◎留付け材 (つづき)	<p>垂直方向 1000 以下</p> <p>(3)粘着層付きテープ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材質 1)～9)のうち、いずれか一仕様とする</li> <li>1)ブチルゴム系</li> <li>2)EPDM ゴム系</li> <li>3)アクリル系</li> <li>4)アスファルト系</li> <li>5)改質アスファルト系</li> <li>6)ポリエチレン系</li> <li>7)ポリエステル系</li> <li>8)ポリプロピレン系</li> <li>9)ポリオレフィン系</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用量 80<math>\pm</math>8.0g/m 以下</li> </ul> <p>(4)スプレーのり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材質 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする</li> <li>1)合成ゴム系樹脂</li> <li>2)アクリル系樹脂</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・使用量 75<math>\pm</math>7.5g/m 以下</li> </ul> <p>[10]ハット形ジョイナー固定用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・種類 (1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする</li> <li>(1)なし</li> <li>(2)くぎ</li> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材質 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする</li> <li>1)ステンレス鋼製</li> <li>2)鋼製</li> <li>・寸法 <math>\phi</math>1.5×L19 以上</li> <li>・留付け間隔 1500 以下</li> </ul> </ul> <p>(3)ねじ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材質 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする</li> <li>1)ステンレス鋼製</li> <li>2)鋼製</li> <li>・寸法 <math>\phi</math>2.1×L16 以上</li> <li>・留付け間隔 1500 以下</li> </ul> <p>[11]乾式水切り固定用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・種類 (1)～(4)のうち、いずれか一仕様、又は組み合わせとする</li> <li>(1)なし</li> <li>(2)くぎ</li> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材質 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする</li> <li>1)ステンレス鋼製</li> <li>2)鋼製</li> <li>・寸法 <math>\phi</math>1.5×L19 以上</li> <li>・留付け間隔 1500 以下</li> </ul> </ul> <p>(3)ねじ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材質 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする</li> <li>1)ステンレス鋼製</li> <li>2)鋼製</li> <li>・寸法 <math>\phi</math>2.1×L16 以上</li> <li>・留付け間隔 1500 以下</li> </ul> <p>(4)粘着層付きテープ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・材質 1)～9)のうち、いずれか一仕様とする</li> <li>1)ブチルゴム系</li> </ul>

(寸法単位：mm)

項目	仕様
⑨留付け材 (つづき)	<p>2) EPDM ゴム系 3) アクリル系 4) アスファルト系 5) 改質アスファルト系 6) ポリエチレン系 7) ポリエステル系 8) ポリプロピレン系 9) ポリオレフィン系 ・ 使用量 100±10g/m 以下</p> <p>[12]つなぎ材固定用 ・ 種類 (1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする (1)なし(つなぎ材なしの場合) (2)くぎ ・ 材質 1)又は2)のうち、いずれか一仕様とする 1) ステンレス鋼製 2) 鋼製 ・ 寸法 φ2.4×L45 以上 ・ 留付け間隔 500 以下 (3)ねじ ・ 材質 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする 1) ステンレス鋼製 2) 鋼製 ・ 寸法 φ2.4×L38 以上 ・ 留付け間隔 500 以下</p> <p>[13]横棧固定用 ・ 種類 (1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする (1)なし(横棧なしの場合) (2)くぎ ・ 材質 1)又は2)のうち、いずれか一仕様とする 1) ステンレス鋼製 2) 鋼製 ・ 寸法 φ2.4×L45 以上 ・ 留付け間隔 500 以下 (3)ねじ ・ 材質 1)、2)のうち、いずれか一仕様とする 1) ステンレス鋼製 2) 鋼製 ・ 寸法 φ2.4×L38 以上 ・ 留付け間隔 500 以下</p>

4. 構造説明図

(寸法単位：mm)

<透視図>

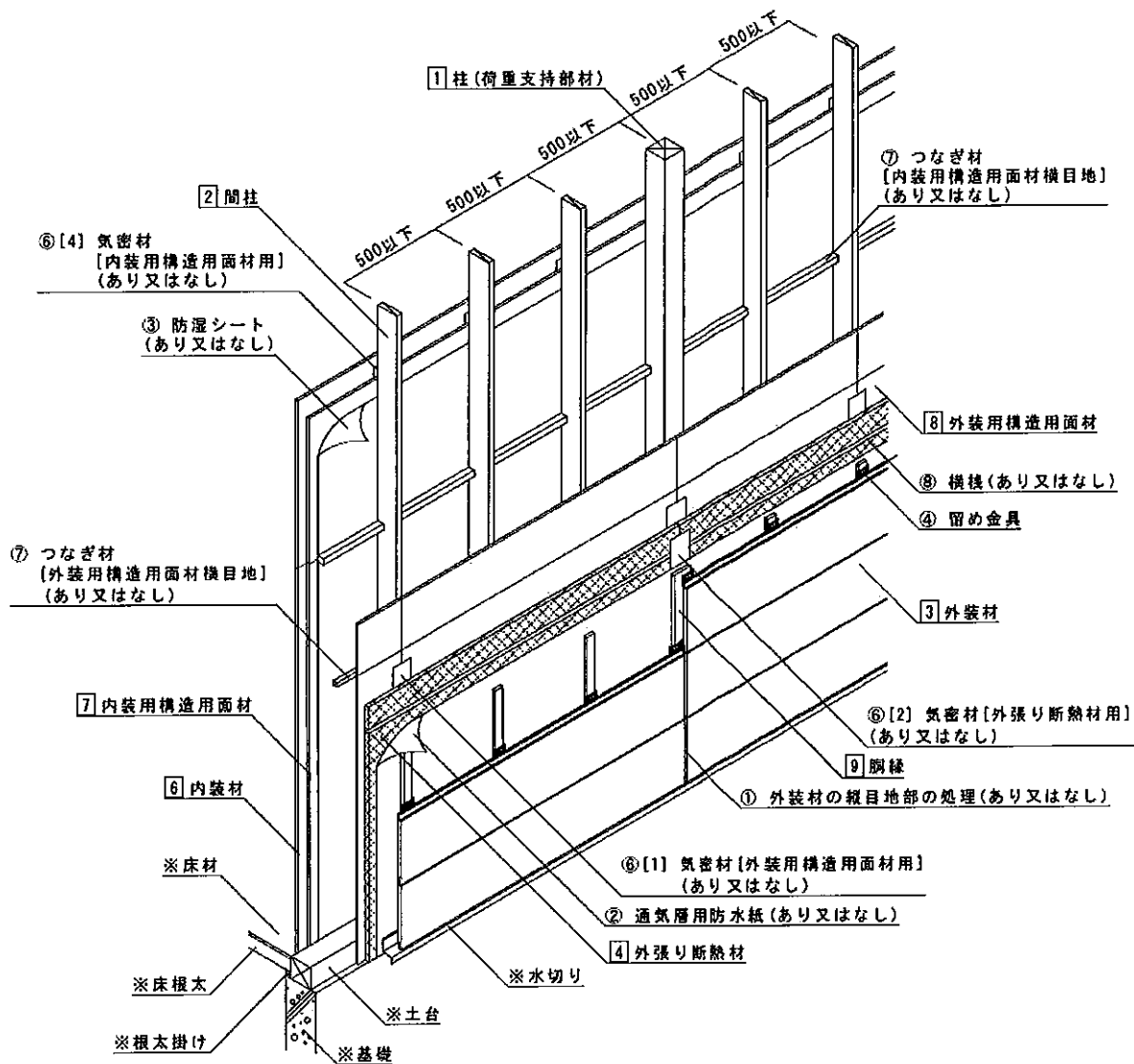


図-1 構造説明図<透視図>

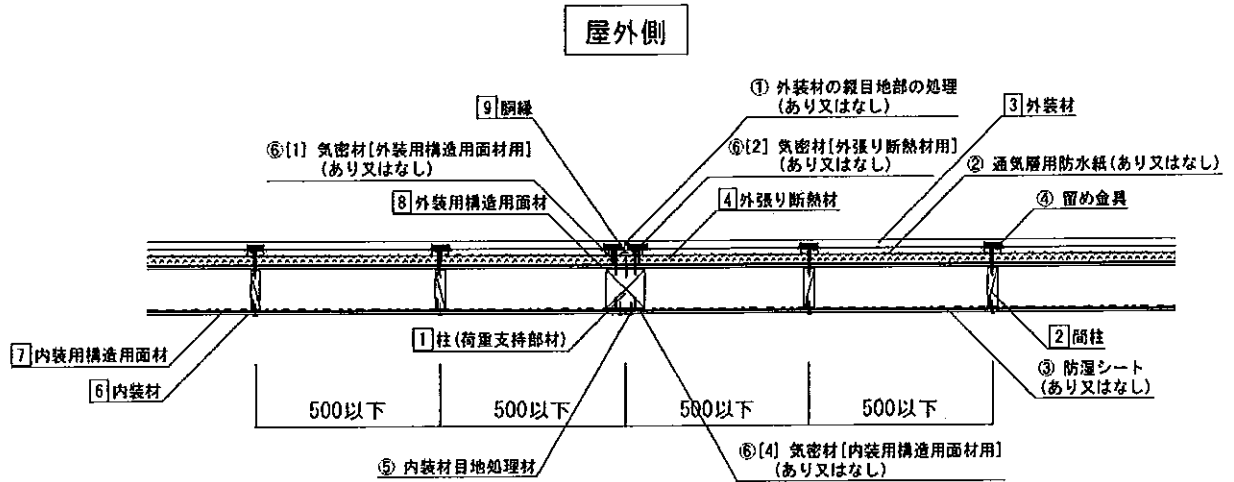
注) 寸法および材料構成は2および3のとおり

※：本評価内容に含まない

(寸法単位：mm)

<断面図>

① 水平断面図



② 垂直断面図

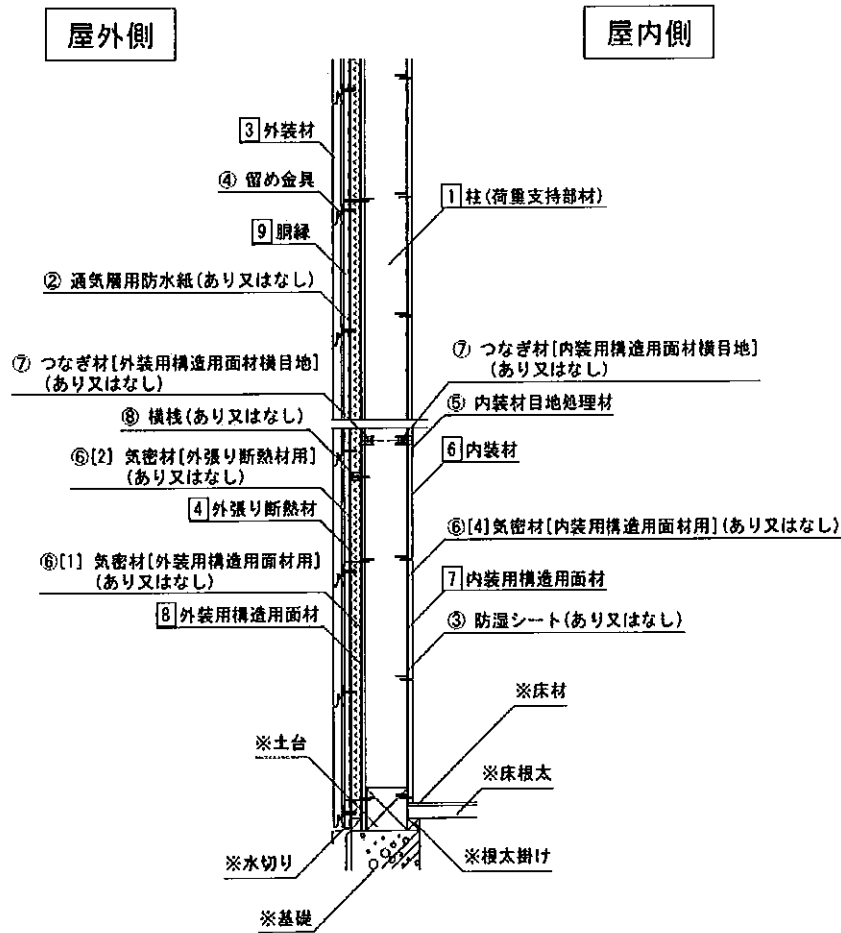


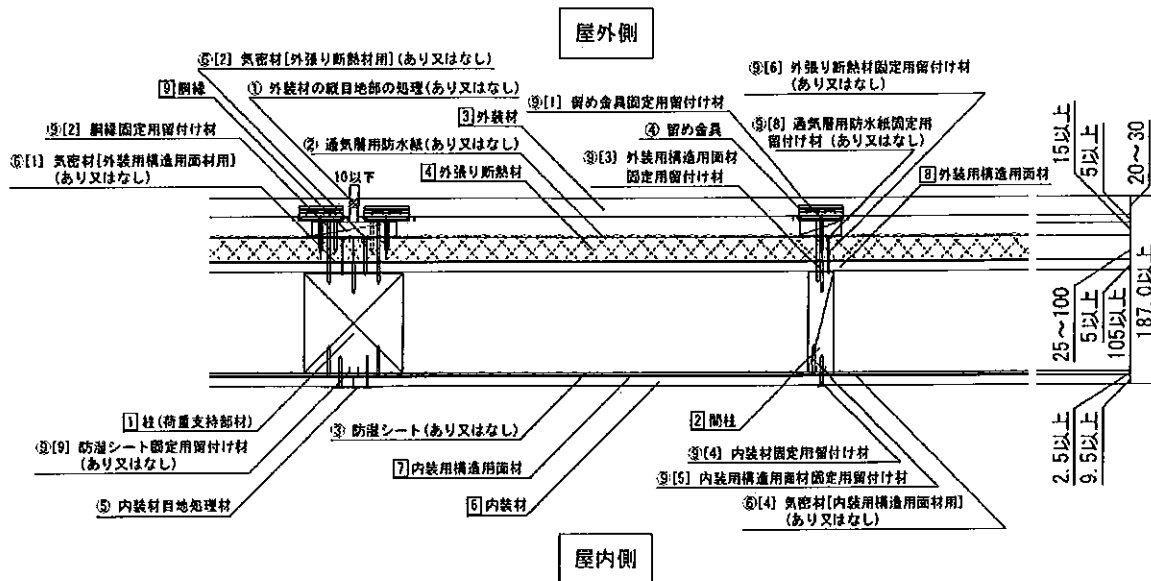
図-2 構造説明図<断面図>

注) 寸法および材料構成は2および3のとおり

※：本評価内容に含まない

(寸法単位：mm)

③ 水平断面詳細図



④ 垂直断面詳細図

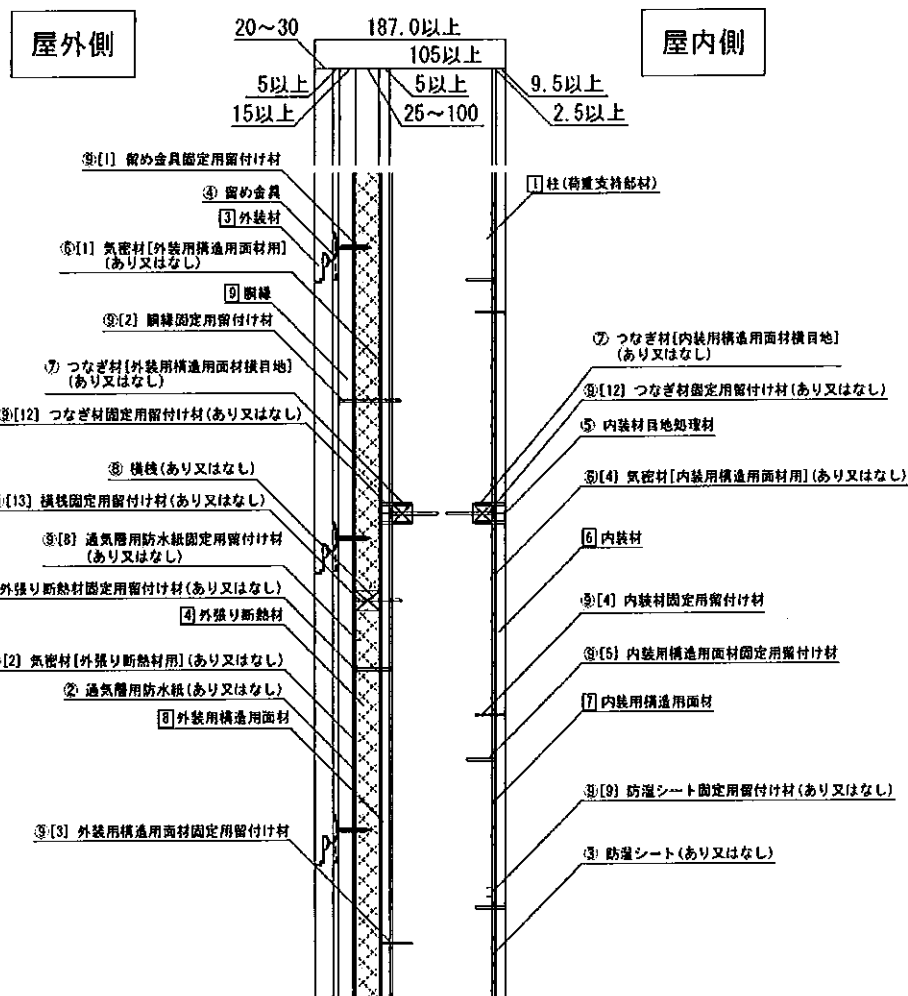


図-3 構造説明図<断面詳細図>

注) 寸法および材料構成は2および3のとおり

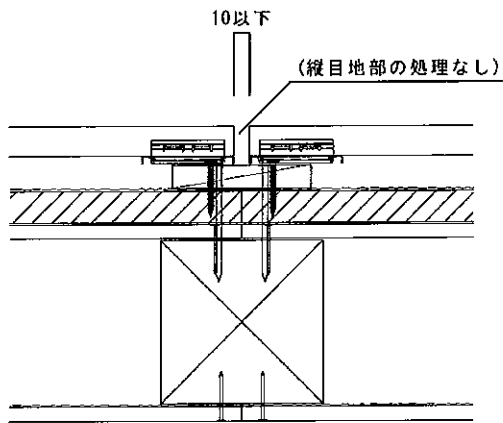
※: 本評価内容に含まない

(寸法単位：mm)

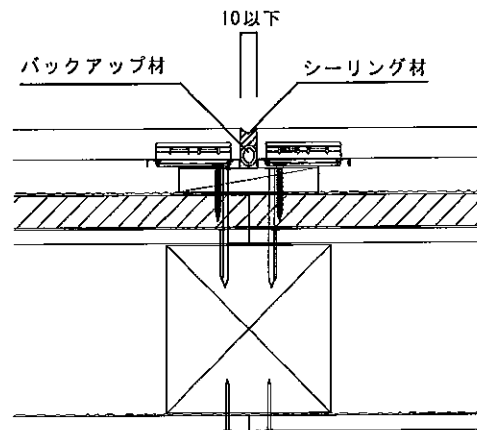
<外装材の短辺方向の目地の種類(例示)>

①目透かし目地

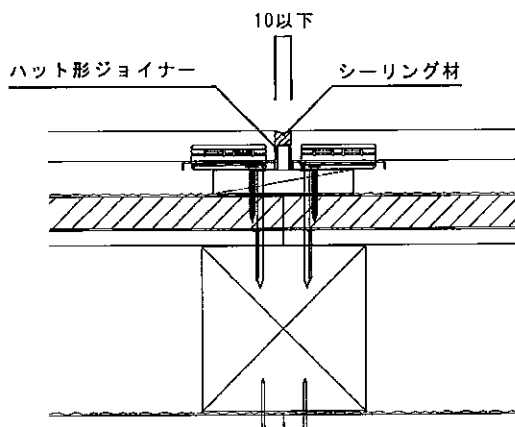
(1) なし (目透かし目地)



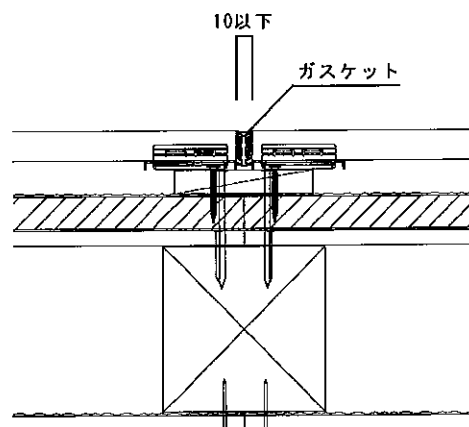
(2) バックアップ材・シーリング材併用



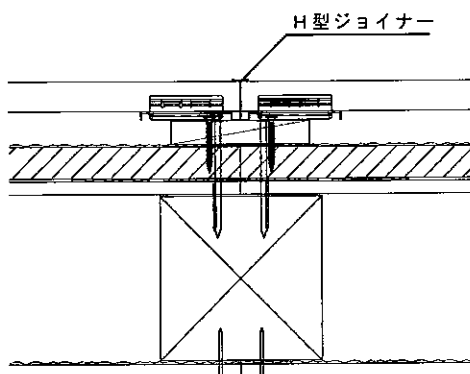
(3) ハット形ジョイナー・シーリング材併用



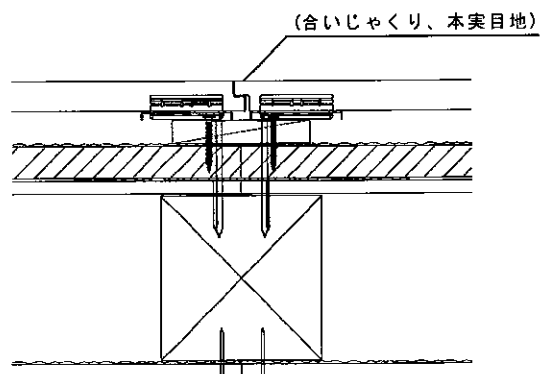
(4) ガスケット目地



②H形ジョイナー目地

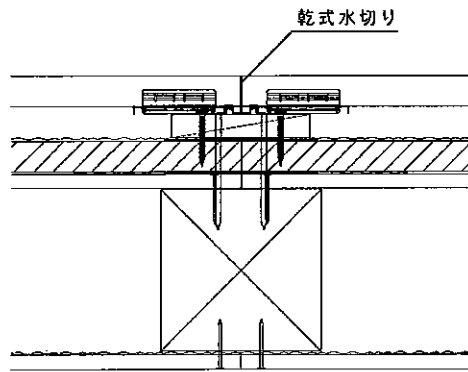


③合いじゃくり目地

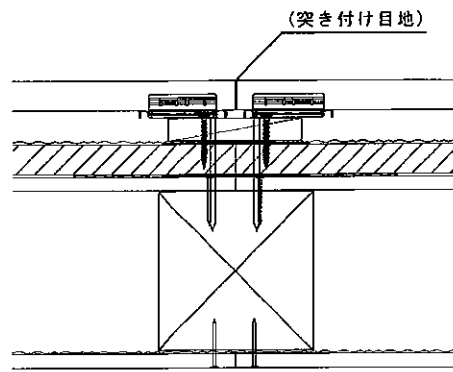


④突き付け目地

(1) 乾式水切り目地処理



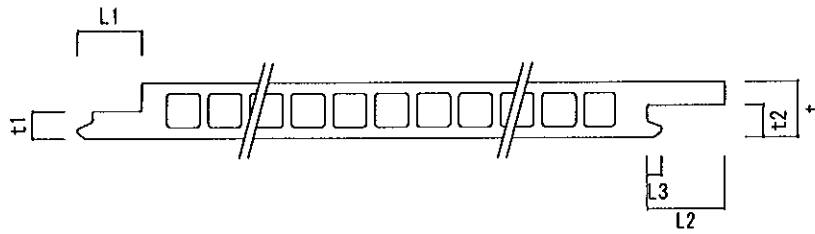
(2) 目地処理なし (突き付け目地)



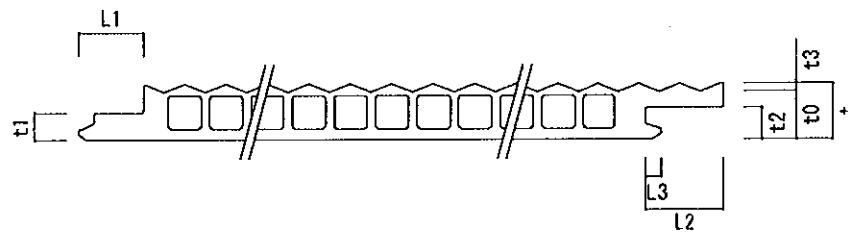
<外装材の形状・寸法(例示)>

① 短辺方向の断面形状

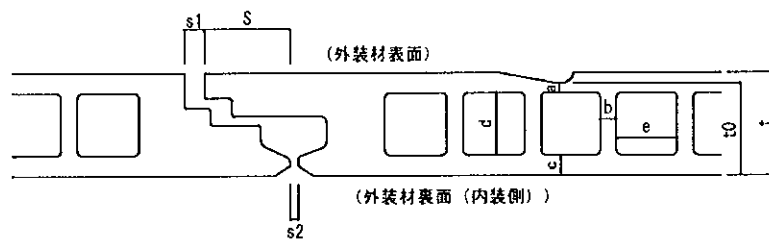
a. 平滑



b. エンボス・溝模様

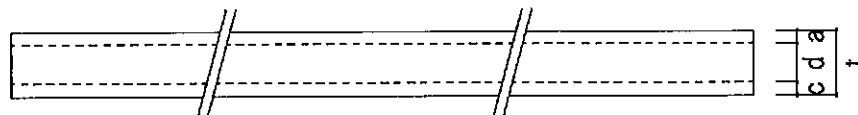


c. 中空部断面図

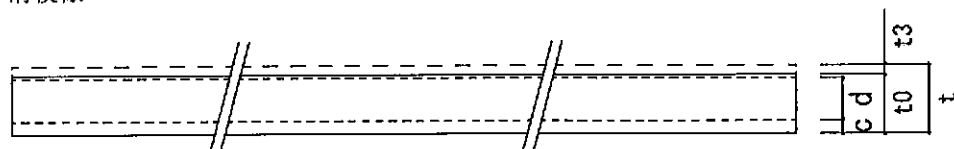


② 長辺方向の断面形状

a. 平滑



b. エンボス・溝模様





(寸法単位：mm)

③各部の寸法

(1) 合じゃくり部の寸法

厚さ：t	t1	t2	L1	L2	L3
20～30	7～15	8～16	21～26	26～32	5～7
±1.6	±0.5	±0.5	±1.0	±1.0	±0.5

(2) 中空部の寸法、中空率

厚さ：t	a	b	c	d	e	中空率(%)
20～30	2.4±0.6	2.5±0.8	3.2±0.8	$t_0 - (a+c)$	1.2t 以下	51±5.0 以下*
±1.6	以上	以上	以上			

※ 被覆材全体積(合いじゃくり部を除く)に対する中空部の面積の割合

※ 厚さ t が 20 を超える場合は厚さを増した分だけ d の長さを増し、中空率を上げることができる。

(3) 目地部の重なり、隙間

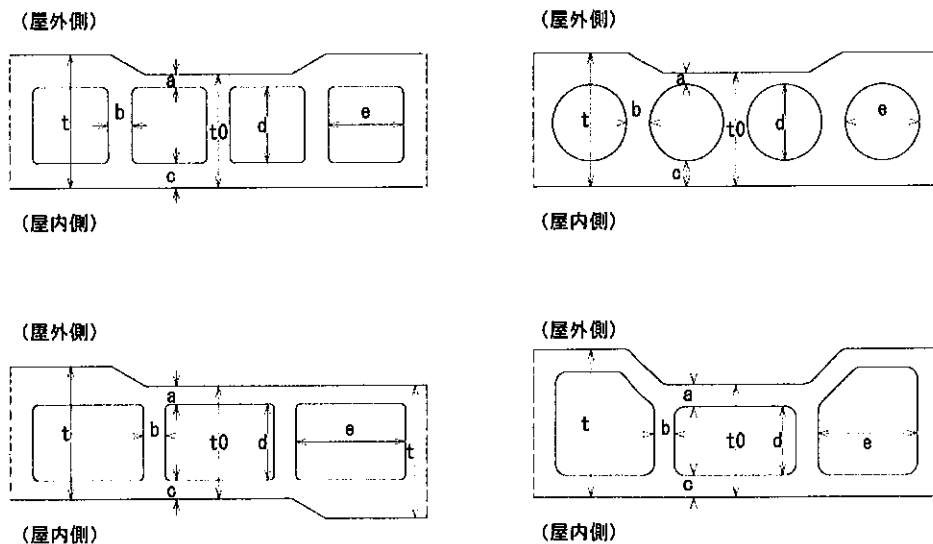
厚さ：t	S	s1	s2
20～30	19±2.0	4±1.0	3.6±1.0
±1.6	以上	以下	以下

(4) エンボス・溝模様の深さ、最小厚さ及び容積欠損率

厚さ：t	エンボス・溝の深さ： $t_3$	最小厚さ： $t_0$	容積欠損率(%)
20～30	3.0±0.5 以下	17±1.0 以上	6.0 以下*
±1.6			

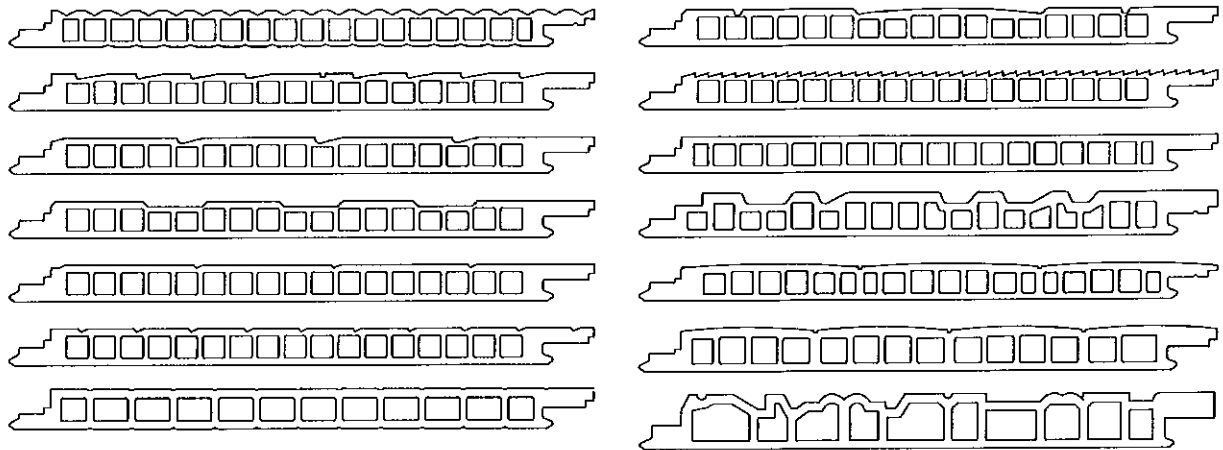
※ 被覆材全体積(合いじゃくり部を除く)に対する被覆材裏面から 20mm 以下のエンボス・溝模様の欠損容積の割合

④中空形状図(例示)

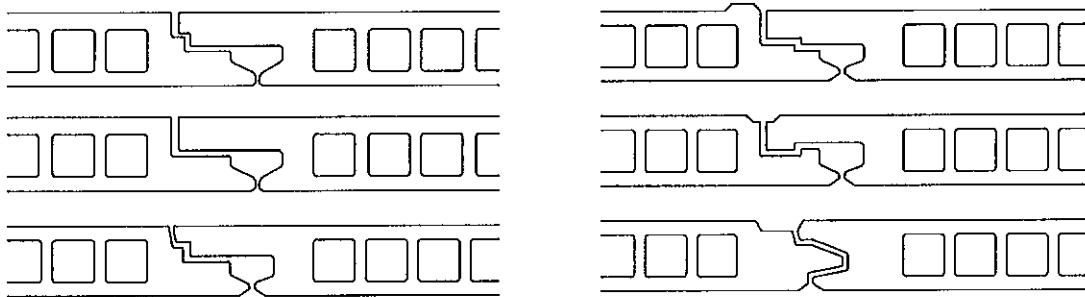


(寸法単位：mm)

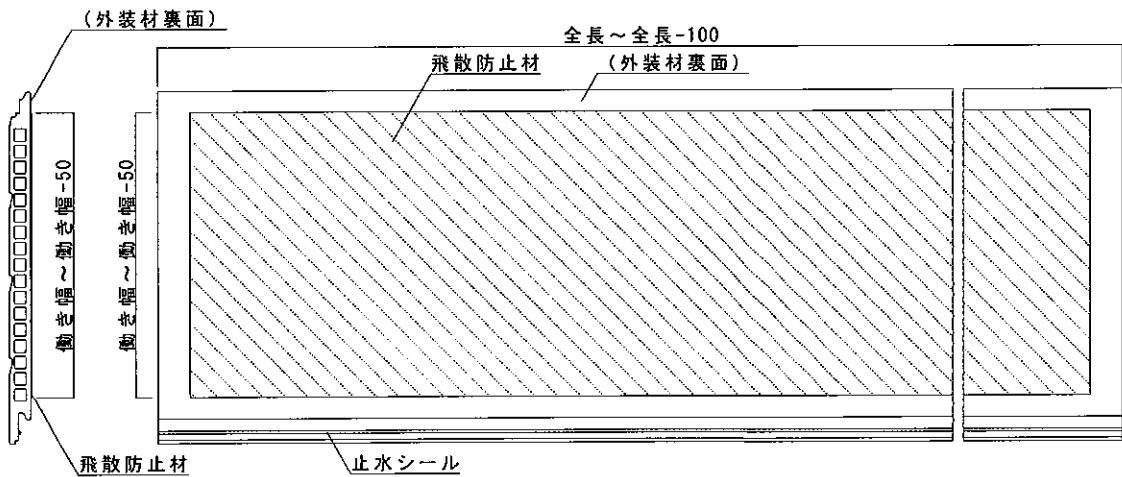
⑤断面形状図（例示）



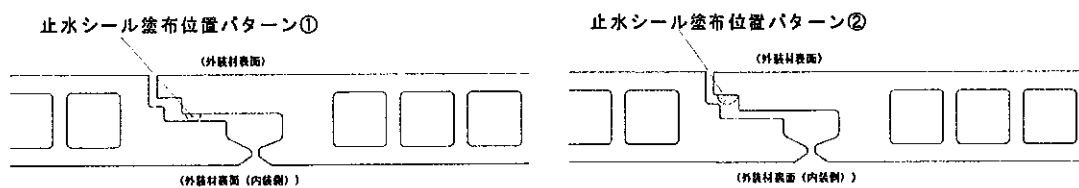
⑥上下合いじゃくり部の断面形状図（例示）



⑦飛散防止材取り付け位置図



⑧止水材塗布位置図（例示）



(寸法単位：mm)

<留め金具の形状・寸法>

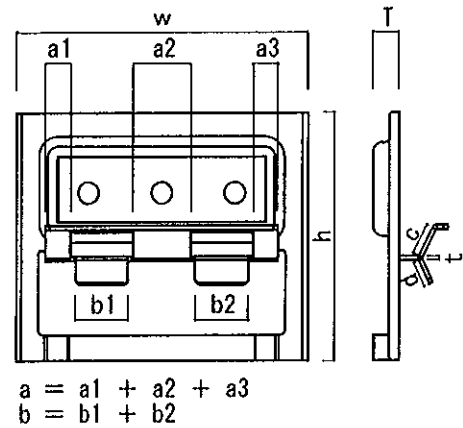
- ・ 鋼板の厚さ(t) :  $0.8_{\pm 0.05}$  以上
- ・ 幅(w) :  $50_{\pm 3.0}$  以上
- ・ 高さ(h) :  $48.8_{\pm 3.0}$  以上
- ・ 幅と高さの合計 (= w+h) :  $98.8_{\pm 5.0}$  以上
- ・ 間隔 水平方向 500 以下  
鉛直方向  $455_{\pm 3.0}$  以下

・ 上部と下部のツメの総掛かり面積

$$[(a \times c) + (b \times d)] 240.0 \pm 16 \text{mm}^2 \text{ 以上}$$

- ・ a : 上部ツメの幅又は総幅 ( $24.4_{\pm 0.4}$  以上)
- ・ b : 下部ツメの幅又は総幅 ( $22_{\pm 0.4}$  以上)
- ・ c : 上部ツメの長さ ( $5.6_{\pm 0.3}$  以上)
- ・ d : 下部ツメの長さ ( $4.7_{\pm 0.2}$  以上)
- ・ T : 外装材の浮かし寸法  $5_{\pm 1}$  以上

(なお、寸法等の壁厚には、外装材の浮かし分(T)の寸法を含む)



## 5. 施工方法等

### <施工図>

#### 4. 構造説明図と同じ

### <施工手順>

#### 1) 躯体構造の建て込み

- ・柱及び間柱は、500mm以下の間隔となるように取り付ける。必要に応じて筋交いを建て込む。

#### 2) つなぎ材を取り付ける場合

- ・内装材又は内装用構造用面材、外装用構造用面材の横目地部には、つなぎ材を柱及び間柱の側面に取り付ける。

#### 3) 外装用構造用面材を取り付ける場合

- ・外装用構造用面材を柱、間柱等に取り付ける。

#### 4) 外張り断熱材の取り付け

- ・断熱材は縦張り又は横張りとし、縦目地部が柱又は間柱に位置するように取り付ける。必要に応じて釘やテープ等を用いて仮留めを行っても良い。

#### 5) 気密テープ、通気層用防水紙を張り付ける場合

- ・気密テープを使用する場合は、外張り断熱材、外装用構造用面材、内装用構造用面材それぞれについて、目地部分に貼り付けてもよい。
- ・通気層用防水紙を使用する場合は、原則横張りとし、たるみやしわのないよう外張り断熱材の上から張り上げる。上下の重なりは90mm以上、左右の重なりは150mm以上とする。
- ・必要に応じて、通気層用防水紙の重ね部に気密テープを併用しても良い。

#### 6) 胴縁の取り付け

- ・柱又は間柱のある位置に鉛直方向に取り付ける。
- ・外装材の縦目地が配する箇所については、胴縁を2列並べて取り付けても良い。

#### 7) 外装材の張り上げ

- ・留め金具（スターターでも良い）を胴縁に留付け、外装材を留め金具にはめ込みながら張り上げる。
- ・縦目地部は、原則、胴縁などの下地がある場所で合わせる。
- ・取り付けは、目地通りよく、不陸、目違い等の無いように行う。
- ・縦目地部を処理する場合は、様々取り得るが、以下の方法を例示する。

#### ① シーリング材とバックアップ材の併用目地

目地幅は10(±2)以下とし、バックアップ材を用いて、その上に隙間が生じないようにシーリング材を充てんする。

#### ② シーリング材とハット形ジョイナーの併用目地

目地幅は10(±2)以下とし、ハット形ジョイナーを用いて（必要に応じてハット形ジョイナー留付け材で固定して）、その上に隙間が生じないようにシーリング材を充てんする。

#### ③ 乾式水切り目地

目地幅は2(±0.5)以下を基本とし、乾式水切りを用いて（必要に応じて乾式水切り留付け材で固定して）、乾式水切りを挟むように外装材を張り上げる。

#### ④ 合いじゃくり・本実目地

外装材の重ね代及び隙間は、指定寸法を確保し、上実・下実のいずれかの端部は相互に密着させるように張り付ける。

⑤突付け目地

- ・外装材は、端部同士を可能な限り密着させ、隙間が生じないように張り上げる。
- ・必要に応じて、突付け部の目地に緩衝材を挟み込んでも良い

8)防湿シートを張り付ける場合

- ・防湿シートの張り上げは、横張を基本とする。
- ・防湿シート固定用留付け材を用いて、柱・間柱に固定する。なお、張り付けはできるだけたみ・しわの無いように張り付ける。
- ・防湿シート自身は固定せず（スプレーのり等で仮固定し）、内装材の留付けで抑える形での張り付け方法も取り得る。

9)内装用構造用面材を取り付ける場合

- ・内装用構造用面材は柱、間柱等に取り付ける。

10)内装材の取り付け

- ・縦張又は横張とし、縦目地部が柱又は間柱に位置するように取り付ける。
- ・目地部には、必要に応じて内装材目地処理材を施し、内装材表面を平滑に仕上げる。